

イギリスに学ぶ 子どもの貧困解決

日本の「子どもの貧困対策法」にむけて

「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク 編
岩重佳治／埋橋玲子／フラン・ベネット／中嶋哲彦 著

イギリスでは、1999年のブレア首相の「子どもの貧困根絶宣言」以来、政府が子どもの貧困解決を政策にかかげ、2010年3月には、与野党一致で「子ども貧困法」を成立させています。2011年7月に公表された日本の子どもの貧困率は15.7%（2009年時点）と1985年以降最悪となり、およそ323万人の子どもたちが貧困状態にあります。

今、日本で「子どもの貧困対策法」をつくることは、どんなときにもどんな子どもも取り残されることを防ぐ方策をとるよう、将来にわたって子どもの貧困を解決することを政府に要請することにつながります。東日本大震災後の日本で、その意味を深め考え合うために、子どもに携わる人必携のテキストです。



四六判
128ページ
定価 1050円

contents

はじめに 市民が法律をつくるということ

平湯真人 弁護士・子どもの貧困全国ネット共同代表

第1章 現地調査から学ぶイギリスの子どもの貧困対策

岩重佳治 弁護士・日本弁護士連合会 貧困問題対策本部委員

第2章 シュア・スタートとイギリスの乳幼児・家族支援

埋橋玲子 同志社女子大学現代社会学部教授

第3章 イギリスは子どもの貧困にどのように取り組んでいるか

フラン・ベネット オックスフォード大学社会政策・社会福祉学部主席調査研究員
子どもの貧困アクショングループ元代表

第4章 イギリスの子どもの貧困法の教訓と私たちの課題

中嶋哲彦 名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授・子どもの貧困全国ネット世話人

あとがき 子どもの貧困問題と社会連帯

山野良一 千葉明德短期大学教授・子どもの貧困全国ネット共同代表

「過去最悪」の子どもの貧困率と東日本大震災後の課題

湯澤直美 立教大学コミュニティ福祉学部教授・子どもの貧困全国ネット共同代表

「なくそう！子どもの貧困」 全国ネットワーク

日本における子どもの貧困解決を目的として、2010年に設立された個人参加のネットワークです。子どもたち・若者たちが、お金のないことで、かなしい思い・つらい体験をすることのない社会をつくることをめざします。

<http://end-childpoverty.jp/>

かもがわ出版

〒602-8119 京都市上京区堀川通出水西入
TEL 075-432-2868 FAX 075-432-2869

<http://www.kamogawa.co.jp>
info@kamogawa.co.jp

きりとり線

注文書

書店印

イギリスに学ぶ子どもの貧困解決
日本の「子どもの貧困対策法」にむけて

部

お名前

おところ 〒

電話番号

ISBN 978-4-7803-0458-9 C0036 ¥1000 + 税

かもがわ出版

★ご連絡先をご記入のうえ、お近くの書店にご注文ください。または、かもがわ出版（FAX 075-432-2869）に直接お申し込みください。